



臨床腫瘍センターだより



第5号(2008年9月8日)

相談支援センターより



< 相談支援センターとは >

当院は、平成19年1月に『都道府県がん診療連携拠点病院』となりました。それを受けて、がん診療に関する統括的な役割を果たすための中央部門として、同年4月に『臨床腫瘍センター』が設立され、院内外のがん患者さんとそのご家族、地域住民や医療機関からの相談等に対応するため、同年7月に『相談支援センター』が開設されました。本年8月からは専任の医療ソーシャルワーカーが増員となり、2名体制で業務にあたっています。



MSW 齋藤 (社会福祉士) PSW 渡邊 (精神保健福祉士)

< 主な業務内容 >

院内外のがん患者さん及びご家族などからのがん相談への対応
(直通電話・面接・ファックス・メールで受付)

例えば・・・

- 「 がんに関する情報を知りたい」
- 「 病院のセカンドオピニオンについて教えてほしい」
- 「 がんと診断されて頭が真っ白。この不安を誰かに聞いてもらいたい」 など



患者さん用のパソコンや書籍、DVDもご用意しております。

緩和ケアチームとしての活動(緩和ケアチームで介入している患者さんへの支援・退院調整)
在宅医療のコーディネート(往診医・訪看・ケアマネージャーなどの関連職種との連携等)
介護保険制度や身体障害者手帳制度などの社会資源の説明

上記以外に、主治医・病棟から依頼があったがん患者さんへの関わり

- ・ 退院調整
- ・ 社会資源についての情報提供
- ・ 療養上の不安や悩みを解決するための援助 など

ご相談は「臨床腫瘍センター」
(内線3161)までお願いします



医療連携・相談室の方々とも連携をとりながら、患者さんの支援にあたっています。

- ・ 週1回の定例ミーティング
- ・ 退院支援カンファランスへの同席
- ・ 研修(在宅医療スタッフとの意見交換会など)の企画運営や、がん看護臨床実務研修への協力など



相談支援センターが発足して2年目となりました。試行錯誤しながらの毎日ですが、患者さんや院内外の皆さんが安心して相談できるよう、そして「あそこに相談して良かった!」と喜んでもらえるような相談支援センターを目指し、少しでも皆さんのお役に立てるように頑張っていきたいと思っております。今後どうぞよろしくお願い致します。





掲示版

化学療法による脱毛は、患者さんにとって精神的な苦痛やストレスを与えます。しかし脱毛についての効果的な予防法はないため、これらを軽減するためにかつらやバンダナ、帽子が利用されています。

現在、当院では病院棟1階のクリーニング店にてニット帽子(写真1)を取り扱っていますが、新たにバンダナタイプの帽子(写真2)も販売することになりました。また、外来化学療法室にも一部サンプルが置いてあります。



(写真1)



(写真2)



なお、外来化学療法室にはオーダーメイドの帽子に関するカタログ等もございます。帽子やかつらに関するご質問、ご相談は外来化学療法室(内線3342)までお気軽にお問い合わせ下さい。

8月の外来化学療法室利用状況 利用者数 194名

(単位:人)

消化器外科	47	消化器内科	25
消化器外科	15	婦人科	6
乳腺外科	57	泌尿器科	2
呼吸器科	15	血液内科	4
呼吸器外科	4	小児科	17
皮膚科	2	合計	194



お知らせ

Cancer board開催案内

医療従事者を対象に、各臓器別に診療科横断的な腫瘍カンファランスを定期的開催しております。医療従事者であればどなたでもご自由に参加できます。

消化器 9/11(木)19時30分

Pediatric Tumor Board

9/25(木)19時

頭頸部 10/6(月)18時

呼吸器 10/6(月)19時

骨軟部 10/20(月)18時30分

乳腺・悪性リンパ腫の日時は後日
院内掲示にてお知らせします。

緩和ケア学習会開催案内

日時: 2008/10/14(火) 18~19時

詳細については後日お知らせします。

臨床腫瘍セミナー開催案内

演題: 「補完代替医療(CAM)におけるリラクゼーション」
~ 基本と活用について ~

講師: 当学看護学部生態看護学部門 助教 菅野 久美先生

日時: 2008/9/16(火) 18時~19時

場所: 第二臨床講義室

大学院生は共通必修科目(規定の8)に該当します。
これまでに開催されたセミナーのDVDを貸出します。
ご希望の方は内線3160(阪場)までご連絡下さい。

~ ~ 来月の開催予定 ~ ~

10/21(火)

内容: 「がん治療における陽子線治療の役割について」

講師: 財団法人脳神経疾患研究所

附属 南東北がん陽子線治療センター

センター長 不破 信和先生

